琉球大学学術リポジトリ

会長就任にあたって

メタデータ	言語:
	出版者: 南方資源利用技術研究会
	公開日: 2014-10-26
	キーワード (Ja):
	キーワード (En):
	作成者: 当山, 清善
	メールアドレス:
	所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/0002017544

○　会長就任にあたって

会長　　当山清善

本研究会は、昭和56年12月に設立されて以来７年目を迎えることになりました。その間の研究会の活動は、年間２－４回発行されるニュースレターで紹介されておりますように、本研究会の目的であります「熱帯・亜熱帯地域における資源を有効に利用する研究及び技術開発を図る」ための諸活動が行われてきております。

過去６年間に、国際シンポジウム（１回）、講演会・懇談会（３回）、特別講演会（６回）、特別セミナー（１回）及び討論会（２回）が開催され、その内容は熱帯作物資源、未利用生物資源、海洋生物資源、水資源、太陽熱利用及び資源加工利用技術等で極めて広い研究技術領域となっております。昭和59年からは研究発表会も開催され、過去３回の発表会で27題の研究が紹介されました。また、昭和60年３月には、総説、解説及び講演録を特集した研究会誌第１巻第１号が発行され、第２巻及び第３巻では資源の生産及び利用に関する研究報文がそれぞれ２報及び６報が掲載され研究会誌としての内容の充実が図られつつあります。研究会の活動項目の一つとなっております関連資料・文献の収集が行われ、文献リストの作成も進められつつあります。会員のご理解とご協力を得て会長を中心とした執行部（理事会、幹事会、編集委員会、企画委員会等）の活躍により、本研究会の設立趣旨を達成するための諸活動（事業）が着実に推進されてきております。

本研究会の会長を２期６年間務められた國府田教授が勇退されることになりました。國府田教授は、

本研究会の設立と上記諸活動（事業）の推進役として活躍され、研究会が充実・発展してきたのも同教授のご尽力の賜物であります。第７回総会で、國府田教授の後を継いで会長をお引受けすることになりました。お引受けしましたからには、研究会の充実・発展のために、微力ながら努力するつもりでありますので会員皆様方のご協力をお願い致します。研究会の運営・活動が円滑に進められるよう、國府田教授が理事となり、副会長を含む執行部は留任していただくことになりました。

現在、一般会員（134名）のうち沖縄県及び県外会員はそれぞれ80％及び20％で、大学を含む研究機関所属の会員が60％を占めております。最近、各種企業の若い技術者・研究者の入会会員が多くなりつつあり、また、特別会員（現在、17企業）としての入会申し込みが増加しつつありますので、構成会員に対応した研究会の諸活動（事業）の一層の充実を図る必要があります。第７回総会で承認された事業計画が円滑に推進されるよう、執行部一同努力致しますので、会員の皆様方のご協力を切にお願い致します。